



PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ



インスピレーションになる

ロータリアンの皆さま

私のことを誰よりもよく知っている私の家族は、私がロータリーに対して限りない情熱を注いでいることを知っています。また家族は、私と同じ形でロータリーに関わるよう強制されていないことも知っています。それは彼ら自身が決めることです。しかし、家族が正しい選択をするのを見るとニコニコせずにはいられません。

昨年、トロント国際大会が終わった時、12歳の孫娘が「何かしなきゃ、っていう気持ちになったんだけど、私に何ができるかしら？」と私に言うのです。当然私は、孫を持つ有能なロータリアンらしく、学校にインターアクトクラブがあるかどうか尋ねました。インターアクトクラブがないことが分かると、孫娘は新しくクラブをつくらうとしました。残念ながら、学校長の賛同は得られませんでした。ロータリーの青少年プログラムへの支援を諦めるべきではありません。その価値は疑う余地がないのですから。

R Y L A（ロータリー青少年指導者養成プログラム）を例にとってみても、参加した若者に自信を与え、周囲の世界を理解し、自信と目的意識を持つ青少年へと変身させることは明白です。R Y L Aに参加した16歳の私の孫息子にも、うれしいことにこの変化が見られました。

私の家族だけではなく、どこへ行っても、ロータリーの青少年プログラムで人生が変わったというあらゆる年齢の人たちと出会います。彼らは、5年前、15年前、25年前に、ロータリー青少年交換で新しい言葉や文化を学んだのだと教えてくれます。新世代交換（New Generations Service Exchange）がキャリアの役に立ったことや、ローターアクターになることで地域社会への奉仕に目覚めたことなどを、目を輝かせて教えてくれるのです。

ロータリーの青少年プログラムは、毎年、何十万人もの若いリーダーたちにクラブを超えて奉仕の理念や親睦、指導者養成を届けています。提唱者、プロジェクトパートナー、メンターとして、こういった若者と共に、そして彼らのために奉仕活動を行うことで、私たちの良いところ、ロータリーの最も良いところが引き出されます。

5月は青少年奉仕月間です。さまざまな方法で、青少年奉仕月間を祝いましょう。インターアクトクラブやローターアクトクラブを提唱すれば、あなたの地域の若者たちに行動を起こし、リーダーとなり、グローバルな視点を獲得するための手段を与えることができます。ローターアクトクラブと協同で奉仕プロジェクトを実施しましょう。ロータリーの青少年プログラムの参加者と知り合い、彼らのストーリーを地域に発信しましょう。今年度のロータリー賞のパンフレットには、さまざまなアイデアが記載されています。パンフレットは my.rotary.org/ja の会員コーナーの各種賞・表彰セクションで入手できます。

今月は、地域社会の若いリーダーたちのメンターとなり、彼らに働き掛け、意義のあるプロジェクトを一緒に行うことで、インスピレーションになりましょう。それが若者たちの未来、そして後世の人たちが生きる世界への投資となります。こうした活動こそが、彼らの人生や、私たち自身の人生を豊かなものにしてくれるのです。

*) 30歳までの大学生と若い職業人を対象とした短期の交換プログラム

BARRY RASSIN

2018-19年度 国際ロータリー（RI）会長

ロータリーの友 
Home Page 
www.rotary-no-tomo.jp

原文（英語）はこちらから